

にの市議会だより

3月定例会

— CONTENTS —

定例会及び当初予算の概要	2
予算特別委員会	3
条例・補正予算など	7
常任委員会	9
審議結果、賛否の公表	10
一般質問	11
市長演述・教育施政方針 に対する質問	18

新たな時代へ 新たな一歩を踏み出す

令和2年4月7日に行われた二戸西小学校入学式 新一年生5名の皆さん

55号

令和2年
6月1日発行

当初予算をチェック！

予算特別委員会



全議員で構成される予算特別委員会では、委員長に高村人司議員が、副委員長に出堀満則議員が選出されました。

委員会と所管の分科会において令和2年度の各会計歳入歳出予算の審議が行われ、一般会計と7つの特別会計、水道事業会計の合わせて9会計全ての予算が可決されました。



一般会計予算

地方交付税

国全体の地方交付税が10年前と比較すると8千億円減少しているが、二戸市の減少の状況はどうなっているか。また、国の臨時財政対策債が前年比3・6%減少の影響はあるか。

地方交付税は、国全体の減少率より大きく、合併特例の加算等がなくなったのが影響して、令和2年度当初予算で10億5千万円減少している。臨時財政対策債は、一般財源にカウントされるとはいえ市債には変わりないため、プライマリーバランス、弾力性を加味して3億円予算編成した。

会計年度任用職員

会計年度任用職員の月収、年収、手当はどうなるのか。人件費比較で5700万円増えるが標準的なケースでどれぐらい増えるのか。

会計年度任用職員制度



3月
定例会

令和2年度予算全9会計を可決

未来へつなぐ安心と活力づくりの積極的予算

3月定例会は、2月25日から3月17日までの22日間開催されました。

初日には、次年度の方針を述べる市長演説と教育施政方針説明も行われた本定例会。本会議や予算特別委員会、常任委員会等で活発な議論が交わされ、審議の結果、令和2年度予算案など市長から提出された議案30件と諮問1件が全て原案のとおり可決、適任とされました。

また、請願1件が採択とされたほか、議会運営委員会提出の発議案1件が可決されました。

令和2年度当初予算額（会計別）

会 計 別	予 算 額	前年度対比	
		金 額	増減率
一 般 会 計	169億5,000万円	2億5,000万円	1.5%
特 別 会 計	国民健康保険 事業勘定	30億3,161万円	△1億1,725万円 △3.7%
	特 別 会 計 診療施設勘定	2億1,180万円	△588万円 △2.7%
	下水道事業特別会計	7億8,801万円	△5,822万円 △6.9%
	生活排水処理事業特別会計	4,585万円	△5,993万円 △56.7%
	簡易水道事業特別会計	1億330万円	737万円 7.7%
	土地区画整理事業特別会計	10億2,369万円	△1億8,070万円 △15.0%
	介護サービス事業特別会計	1万円	△207万円 △99.6%
	後期高齢者医療特別会計	3億1,529万円	1,367万円 4.5%
	計	224億6,955万円	△1億5,302万円 △0.7%
会 計 別	予 算 額	前年度対比	
		金 額	増減率
水道事業会計	収益的収入	6億7,243万円	1,371万円 2.1%
	収益的支出	6億7,141万円	2,511万円 3.9%
	資本的収入	3億3,713万円	△5,700万円 △14.5%
	資本的支出	5億8,597万円	△6,305万円 △9.7%

※端数処理のため計が一致しない部分があります。

一般会計歳入歳出予算は169億5千万円

令和2年度予算は、未来へつなぐ安心と活力づくり予算として、「災害に強いまちづくり」「子育て支援の充実」「地方創生の推進」「産業の振興」「未来に向けた人づくり」の5つの主要施策を重点に推進する。一般会計と7つの特別会計の総額は224億6,955万円、そのうち一般会計予算は前年度より2億5千万円増の169億5千万円となりました。

令和2年度の主な目玉事業

子ども医療費助成事業 1,970万円

医療費助成の対象を高校生まで拡大し、子育て世代の経済的負担を軽減。



金田一近隣公園整備事業

1億8,830万円

金田一温泉地区のPark-PFI事業を活用した収益施設と都市公園施設の一体整備に向けた環境整備に係る負担金。



滴生舎維持管理事業 4,350万円

漆器製造販売や情報発信の業務を合同会社に委託し、来館者の増加や生産販売体制の強化に向けた事業を実施。

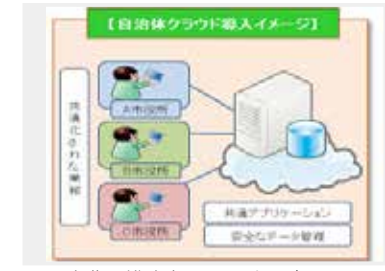


緊急自然災害防止対策事業

4億2,510万円

堀野地区、浄法寺地区において雨水排水路の整備を実施。





出典：総務省ホームページより

総務分科会

一般会計予算

自治体クラウド推進事業費について

【導入後はどの程度コストを削減できるのか。】

【答】新たに変更契約を締結し、コスト削減効果は年間600万円となっている。機械器具借上料は毎年かかるものである。今後は事務の標準化を進めて新しいシステムを入れる時に同じ仕様であれば単独で入れるより安く済む。そのような効果を狙っている。

市町村振興助成金交付金について

【市町村振興助成金800万円と市町村振興交付金500万円の使途は。】

【答】宝くじの収益金を各市町村に交付しているもので、二戸市では合わせて1300万円を図書館の運営事業に充当することになっている。

地域の元気づくり支援補助金について

【町内会等地域づくり事業補助金、市民団体ふるさとづくり活動補助金、若者元気づくり交付金の3つを統合するものである。補助事業の公平性を確保し、期間終了後の自立性を促そうという目的で上限30万円、補助率5分

【町内会等地域づくり事業補助金、市民団体ふるさとづくり活動補助金、若者元気づくり交付金の3つを統合するものである。補助事業の公平性を確保し、期間終了後の自立性を促そうという目的で上限30万円、補助率5分

史跡九戸城跡環境整備事業

【環境整備事業における本丸、二ノ丸の整備の内容はどういうものか。】

【答】本丸地区は、支障木撤去、木柵の一旦撤去、敷地内の造成工事、芝生の植栽、雨水排水溝、石階段の整備等を予定している。二ノ丸地区は、木の伐採、伐採根の処理、敷地の造成等の工事内容となる。

職員採用

【職員採用に当たり技師や看護師が減っていて、全体の行政運営に関わってマンパワー不足ではないか。また、用務員についてはどういう雇用形態を考えているか。】

【答】採用試験の応募も数年激減しており、技師、保育士、保健師、看護師も含めて採用に至っていないのが実情。全体の職員定数を勘案し、職員の定年や業務の推移を見ながら調整判断していく。用務員については、再任用職員を考えている。

国民健康保険特別会計予算

不足分については会計年度任用職員としてきちんと職員の位置づけをして対応することとしている。

【診療収入が前年度と比べて5100万円減額となっている理由は何か。一般会計からの繰入は勘案しない場合の各診療所の経営状況はどうか。】

【答】金田一診療所が院外処方へ移行したことによる収入の減少と、浄法寺診療所が応援医師による診療体制になったことによる診療日数等、患者の減少見込みとなる。金田一診療所が5142万9千円の赤字、浄法寺診療所が7320万6千円の赤字の見積もりとなる。



浄法寺診療所

令和2年度の主な目玉事業

防災行政無線等整備事業

2億1,870万円

災害時等において、市民への速やかな情報伝達手段を確保するため、防災行政無線等を2ヵ年で整備。



漆と天台寺を活かしたまちづくり事業

200万円

天台寺、浄法寺歴史民俗資料館や滴生舎など、エリアを一体的に情報発信するとともに、協働による環境美化活動を支援。



後期高齢者保健事業

450万円

健康診断後の事後指導に加え、要介護状態にならないようフレイル（虚弱）予防のための健康講座や栄養教室を実施。



公民館整備事業

2,400万円

市の区画整理事業に伴い移転する石切所公民館の建築設計を実施。



文教福祉分科会

一般会計予算

子育て世代包括支援センター整備事業

【どのような支援体制を構築するのか。】

【答】今まで1階で行っていた妊娠・出産等の相談、母子手帳の交付等の業務、2階で子育て支援課が行っていた虐待等の業務を2階の同じ場所に移動して、一体的な相談活動に当たるものである。妊娠から出産までのケアを包括センターで行い、虐待等の相談については子育て支援課の中にある家庭・母子相談等の3名の相談員が相談に当たる。また、保育所の入所や手当等の申請も子育て支援課が総合相談窓口として対応に当たる。



児童の健康を守り、快適に学べる教育環境を整備します。

中央小学校トイレ改修

【トイレ改修の内容は。】
【答】既存の和便器、洋便器をすべて撤去した上で、新たに洋便器を

30基設置する。内訳は先生用のウォシュレット付きが5基、生徒用のウォシュレットなし、ウォーマーのみが24基、残り1基は多目的トイレということで不自由な生徒用にウォシュレット付きを設置するものである。

公民館整備事業

【石切所公民館整備事業の詳細は。】

【答】スケジュールは令和2年度に建設の設計をし、令和3年度に新しい公民館を建て、引っ越してから今の公民館が解体となる。規模は概ね同程度を想定し、国土交通省の予算単価を基に設計費を積算している。利用の現状や頻度、備えるべき設備や規模を検討するための基本設計をこれから行い、その中で詳細な設計をしていきたいと考えている。

主な議案の内容（当初予算以外）

浄法寺診療所の常勤医師を採用

一般会計補正額は元年度 3,241 万円、2 年度 1,115 万円の増

条 例

二戸市手数料条例の一部を改正する条例

住民基本台帳法の改正により、住民票の除票の写し等・戸籍の附票の除票の写しの交付が法令化されたこと、また、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正により、マイナンバーに係る通知カードが廃止されることとなったことから、所要の改正をするものです。

◆改正の内容 住民票の除票の写し等・戸籍の附票の除票の写しの交付手数料を追加し、通知カードの再交付に係る手数料を削るものです。

二戸市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例

災害弔慰金の支給等に関する法律等の一部改正に伴い、迅速な支給決定のための合議制機関の設置が努力義務とされたことから、二戸市災害弔慰金等支給審査会の設置等について定めるものです。

二戸市稲庭交流センター条例の一部を改正する条例

指定管理者が多様なサービスプランを提供し、自立的な経営努力を発揮しやすくするため、利用料金等について所要の改正をするものです。

契 約

二戸市防災行政無線（同報系）デジタル化更新工事の変更請負契約の締結について

二戸市防災行政無線（同報系）デジタル化更新工事の変更請負契約の締結をするものです。

◆契約金額 4 億 3 3 2 7 万円
◆請負者 日本電気株式会社 岩手支店

財 産

財産（防災機器）の取得について

市民への情報伝達の用に供する防災機器を買い入れるものです。

補正予算

元年度一般会計補正予算（第 8 号）

事業費の確定見込みに伴う減などです。
◆補正額 △1 億 4 6 5 4 万円
【主な内容（歳出・増額分）】

- ・情報管理費 3 9 7 万円
- ・国民年金に係る住民情報システム及び固定資産に係る地理情報システムの保守、改修に係る委託料
- ・地域バス交通支援事業費補助金 4 3 9 万円
- ・路線バスの不採算路線に対する事業者への補助金
- ・個人番号カード関連事務委任交付金 3 7 3 万円
- ・地方公共団体情報システム機構への事務委任交付額の増

人事案件

人権擁護委員候補者の推薦について

次の候補者について、適任とする答申をしました。

【人権擁護委員候補者】
二戸市金田 一 久保田 和雄 氏

◆取得する財産 防災ラジオ（緊急告知ラジオ） 8 5 0 0 台
◆取得予定価格 1 億 1 2 2 0 万円
◆契約の相手方 東北インテリジェント株式会社

当初予算案 にかける 討 論

議案第 19 号 2 年度国民健康保険特別会計予算

反対 田口 一男 議員

国保の都道府県化が 3 年目を迎え、依然高過ぎる国保税を抜本的に引き下げ、将来にわたり高騰を抑えていくには国保負担割合を引下げ、給付費 6 割の負担水準回復と拡充をすることこそ国民皆保険を持続可能にする。宮古市ではふるさと納税を財源に均等割の廃止をしているが、当市では財政負担の大きさから前向きな考えが示されず、短期被保険者証の廃止と国の負担率引上げは保険制度の見直しが必要。全ての市民が安心して医療を受けられる制度を国に働きかけることを要望し反対討論とする。

議案第 18 号 2 年度一般会計予算

賛成 小田島 行伸 議員

人口減少対策の喫緊の課題を抱え、基盤産業である農林畜産業をはじめ、若い経営者によるものづくりを応援する姿勢は大切と考える。稼げる二戸市を現実にするため、漆、農林畜産業、地域企業、観光交流を推進し、二戸でしか体験することができない、にのへ型テロワールをより強く推し進めるとともに、国土強靱化計画による災害に強いまちづくりを進めてほしい。ぜひ未来へ紡ぐまちづくりのために邁進することを期待し賛成討論とする。

賛成 畠中 泰子 議員

これまで日本共産党二戸市議団が繰り返し主張し求めてきた中の多くの項目が予算化拡充し提案されていることから賛成する。①二戸地区クリーンセンター長寿命化の本格工事予算②子ども医療費助成の高校生までの拡大③児童クラブへのエアコン設置予算④産後ケアの充実及び中央小学校トイレの洋式化。以上 4 点について評価する。子ども・子育て支援、商工業者への融資・フォローアップ事業、子どもの貧困対策等へ取り組んでいく必要があることを更に求める。



委託業務の他、独自ブランド開発、イベント企画等漆産業振興に力をいれる、浄法寺うるしび合同会社

産業建設分科会
一般会計予算
漆の合同会社への委託
問 合同会社へ委託する業務と経緯は。
答 この 3 月まで市の非常勤職員として任用していた人たちが「浄法寺うるしび合同会社」を設立。漆器製造、販売、情報発信を委託する。人材確保のため安定した就業形態を整えた。市の委託料の他に収入が得られるようにした。

森林所有者者意向等調査業務委託料
問 目的を伺う。
答 森林環境譲与税を利用した新たな森林管理システム。市が所有者に意向調査を実施し、森林に関わる経営体・事業体に経営を任せ、採算が取れない森林は譲与税を活用し、市が自ら管理し、森林災害防止や二酸化炭素の抑制を目指していくもの。調査業務委託は全域のため 5、6 年かかる。

特定空き家等除却費補助金
問 特定空き家の数、対策の方向性は。
答 特定空き家は空き家の中でも特に危険度の大きいものを「空き家対策協議会」で認定し、除却する場合に上限が 50 万円、2 分の 1 補助をするもの。市内の危険と思われる空き家は、以前の消防団の調査で 1 0 0 軒程度。考え方の基本は①あくまでも所有者に適正な管理をしていただく、②再利用など活用をする、となる。

生活排水処理事業 特別会計予算

問 今後の管理は。

答 令和元年度に浄法寺地区の浄化槽を 49 基整備した。処分制限期間が 10 年間であることから、当面市が管理する予定期間は令和 11 年度までになる。

・上水道事業補助金 473.8万円
 水道事業会計に対する高料金対策補助金
 ・野生動物進入防止緊急支援事業補助金 38万円
 新規の補助対象事業者の増

2年度一般会計補正予算(第1号) 可決
 国民健康保険特別会計診療施設勘定への繰出金並びに財源調整によるものです。

◆補正額 111.5万円

2年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号) 可決
 浄法寺診療所の常勤医師採用に伴う経費です。

◆補正額 287.4万円

請願

「田中館愛橋博士ゆかりの家」の改築に関する請願 採択

◆請願者 五日町町内会、田中館愛橋会、福岡常磐会

◆紹介議員 高村人司、田代博之、畠中泰子

◆要旨 「田中館愛橋博士ゆかりの家」は築後70年余り経過しており、老朽化が激しく、建物の土台が下がるなど危険を感じるようになっていく。二戸市が誇りとする世界的物理学者である田中館愛橋博士を末永く顕彰するためにも放置できない状態であ

り、一日も早く改築することを要望するものです。

議員発議

意見書が可決された場合は、関係行政機関へ提出されます。

国民健康保険における子どもに係る均等割の廃止を求める意見書 否決

国に対して、子育て支援の観点から保険料(税)の算定に関わる子どもの均等割を廃止するよう求めるものです。

加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める意見書 否決

国に対して、加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度を創設するよう求めるものです。

二戸市議会会議規則の一部を改正する規則 可決

各会派の意見調整その他議会運営に関し協議または調整を行うための場(会派代表者会議※)を設けるものです。

※会派代表者会議

CHECK! 議長、副議長及び各会派の代表者で構成される会議。各会派の意見調整やその他議会運営に関して協議、調整を行う。

本会議での 質疑応答

手数料条例の一部を改正する条例

通知カードを紛失した場合の手続きはどうなるか。

答 国の法律施行前であれば、今のような手続きで再発行、再交付が可能。通知カード以外で個人番号を確認したい場合、本人あるいは同一世帯の方が申請した場合に限り、住民票に記入してお知らせする形を取っている。

稲庭交流センター条例の一部を改正する条例

問 稲庭交流センターは浄法寺で宿泊や宴会をする唯一の交流施設なので、今後各市として応援して欲しいが、市の考えは。

答 稲庭交流センターは現在も宿泊、入浴等、浄法寺地域にない民間施設を補う役割を担っており、必要な施設と考えている。

財産(防災機器)の取得について

問 納期が11月30日となっている理由は。また、納入は複数回となるのか。

答 納期は受注生産で契約した後に8500台作ることから一定の期間が必要となる。納入はこれから業者にお願しながらとなる。防災ラジオは少なくとも11月には入るが、全世帯へ行き渡るのはこれより遅くなる。

一般会計補正予算(第8号)

問 個人・法人市民税、固定資産税、入湯税の増減の要因は何か。

答 個人市民税は給与所得が増加したことにより増えている。法人市民税はプロイラーの下落や建設業の繰越工事により減。固定資産税は現年分は増だが滞納繰越分で減となっている。入湯税は当初温泉センター分を大幅に減額していたが、温泉センター利用客が他の温泉施設に流れたことにより、当初見込みより多少増えた状況となっている。

総務

常任委員会

防災無線(同報系)デジタル化更新工事の変更請負契約の締結について

問 8カ所増えた屋外拡声子局はどこか。工期に変更はないのか。当初設計金額から請負金額が大幅に下がった理由。

答 増えた箇所は、浄法寺総合支所、浄法寺海上、旧二戸の海上、大萩野、大明神平、陣場、斗米駅前、上野の8カ所で工期に変更はない。プロポーザル方式で進めていて最低制限価格を設けていない。工事の内容の大半が機器の値段であり、受注者は機器メーカーで全て自社の製品であることから結果的に安く契約できたものである。

財産(防災機器)の取得について



防災行政無線のアンテナとスピーカー(右手前が旧型、左奥が新型)

文教福祉

常任委員会

令和元年度一般会計補正予算(第8号)

プレミアム付商品券事業費

問 事業費が減額となったが実績は。

答 申請者の件数は非課税者分については対象人数が6409人、その中から申請書を提出した方が2494人であった。申請率は38.91%となっている。子育て世帯分の人数は、対象人数が512人で、子育て世帯分は申請の必要はなく、全員に引換券を送付している。申請期間を1月10日まで延長して、追加で延長のお知らせを該当世帯に送付し、広報でも周知を図った。



二戸市プレミアム付商品券

児童手当等支給費
 問 対象者が減った理由は。

答 児童手当については、年度途中で不足が生じないよう当初予算で若干多めにみているが、今年度については他市町村への転出が多かったことから、その分で約2200万円という金額になったものである。転出して二戸市から、他の市町村に行く二戸市からの支払いがなくなると、転出先の市町村で支払うことになるので、転出者が多くて二戸市での支給が少なくなったものと思っている。人数で150人分くらいとなっている。

産業建設

常任委員会

稲庭交流センター条例の一部を改正する条例

問 料金改定の理由は。

答 指定管理者の料金設定の自由度を高め、利用の促進と経営の安定化を図るもの。特産の短角牛、山菜など値段が高くて美味しくて良いものを提供し、利用を促進したい。あくまでも上限を定めるもので、現在の宴会時の素泊まりの低料金設定は継続すると考える。



天台寺名譽住職の瀬戸内 寂聴氏が命名した天台の湯

令和元年度一般会計補正予算(第8号)

市営牧野使用料の減額
 問 減額理由は。

答 専門的技師がいて点検・修理も行い、災害時は受託者側のネットワーク応援体制がある。

食産業振興事業上水道負担金
 問 上水道使用料の負担軽減は何社になるか。

答 8社。月200立法以上使用の場合に工業用の料金適用とし、工業用でも2千立法以上使用した場合、超えた分は半額とする制度。

令和元年度水道事業会計補正予算(第3号)

水道施設等運転管理委託の改善内容は。

答 専門的技師がいて点検・修理も行い、災害時は受託者側のネットワーク応援体制がある。

市政を問う！

7人の議員が一般質問

一般質問は、議員が市政全般にわたり事業の執行状況や考え方などを執行機関に質問するものです。
本定例会では7人の議員が、下記の項目について質問に立ちました。

岩崎 敬郎 議員	P 11
1. まちづくりについて その五 ① 後期総合計画について ② 公共施設等総合管理計画について	
出堀 満則 議員	P 12
1. 御返地地区の課題について 2. 職員研修の充実について	
石輪 成人 議員	P 12
1. 人口減少と未来の二戸市について	
米田 誠 議員	P 13
1. 「おくやみコーナー」の開設について 2. 自殺対策について 3. 二戸市における新型コロナウイルス対策について 4. 家庭からのゴミの減量化について	
高村 人司 議員	P 14
1. 病児施設の現状と今後について 2. 横山グラウンドについて 3. 高校再編について	
田口 一男 議員	P 14
1. 対話行政の推進について 2. 日米貿易協定の影響について 3. 県立高校・県立病院の再編等について	
畠中 泰子 議員	P 15
1. 新型コロナウイルス肺炎対策 2. 唐突な福岡工業高校の統廃合案 3. 第2期二戸市子ども・子育て支援事業計画	



岩崎 敬郎 議員

公民連携金田一温泉周辺の維持費計算は経営の妥当性について専門的な審査が行われる

問 公民連携の計画はラ
ンニングコストまで
綿密な計算が行われている
のか。

答 市長 Park P
F事業公募は、資
金計画及び収支計画を含め
て審査を行っており、その
公募設置等計画を市として
認定している。公民連携事
業は民間事業者の市場から
の資金調達を基本とするた
め、金融機関が事業スキ
ムに組み込まれており、融
資などの事業投資額の判断

や施設規模の適正化が金
融機関の事業精査により
図られる仕組みとなってい
る。民間事業者が作成
したランニングコストを
含む長期的な運営収支計
画についても、経営の妥
当性の審査が行われ、専
門的な見地でのチェック
もされると認識している。

問 経営が芳しくない
場合に市が財政支
援を行うのか。

答 市長 独立した民
間事業者であるこ

とから、市として経営の
関与や財政支援を行うこ
とはない。地域と一体と
なった集客につながる仕
組みづくりに連携して取
り組むことで支援したい
と考えている。

問 建物の建設費は予
算内に収まるのか。

答 市長 特定目的会
社では、現在想
定している規模の施設を
6億円の概算事業費で整
備することは、市内建設
事業者への適正発注の観

点からも厳しいとの感覚
を持っており、施設の整
備規模や構造も含めた大
幅な見直しの検討に入っ
ている。事業費について
は、経営が安定的にでき
る内容なのか、資金調達
は可能なのかなどを含め
民間事業者と協議した上
で確定できればと考えて
いる。

問 後期総合計画について
は一時的にプライ

マリーバランスの均衡を破
り、投資的経費を増やすべ
きではないか。

答 市長 プライマリ
バランス黒字の堅持
は、新規起債発行額の制限
につながり、投資的経費の
抑制となるが、持続可能な
まちづくりのため、健全な
財政運営を念頭に置きつつ
実施する事業や、それに伴
う起債発行額についても慎
重に精査、検討を行う。



第2次二戸市総合計画

審議結果

議案番号等	議 案 名 等	審議結果
議案	1 二戸市手数料条例の一部を改正する条例	可決 (全員賛成)
	2 二戸市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例	可決 (全員賛成)
	3 二戸市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例	可決 (全員賛成)
	4 二戸市準用河川流水占用料等徴収条例の一部を改正する条例	可決 (全員賛成)
	5 二戸市稲庭交流センター条例の一部を改正する条例	可決 (全員賛成)
	6 二戸市給水条例の一部を改正する条例	可決 (全員賛成)
	7 二戸市防災行政無線 (同報系) デジタル化更新工事の変更請負契約の締結について	可決 (全員賛成)
	8 財産 (防災機器) の取得について	可決 (全員賛成)
	9 権利を放棄することについて	可決 (全員賛成)
	10 令和元年度二戸市一般会計補正予算 (第8号)	可決 (全員賛成)
	11 令和元年度二戸市国民健康保険特別会計補正予算 (第5号)	可決 (全員賛成)
	12 令和元年度二戸市下水道事業特別会計補正予算 (第4号)	可決 (全員賛成)
	13 令和元年度二戸市生活排水処理事業特別会計補正予算 (第2号)	可決 (全員賛成)
	14 令和元年度二戸市土地区画整理事業特別会計補正予算 (第4号)	可決 (全員賛成)
	15 令和元年度二戸市介護サービス事業特別会計補正予算 (第2号)	可決 (全員賛成)
	16 令和元年度二戸市後期高齢者医療特別会計補正予算 (第3号)	可決 (全員賛成)
	17 令和元年度二戸市水道事業会計補正予算 (第3号)	可決 (全員賛成)
	18 令和2年度二戸市一般会計予算	可決 (全員賛成)
	19 令和2年度二戸市国民健康保険特別会計予算	可決 (賛成多数)
	20 令和2年度二戸市下水道事業特別会計予算	可決 (全員賛成)
	21 令和2年度二戸市生活排水処理事業特別会計予算	可決 (全員賛成)
	22 令和2年度二戸市簡易水道事業特別会計予算	可決 (全員賛成)
	23 令和2年度二戸市土地区画整理事業特別会計予算	可決 (全員賛成)
	24 令和2年度二戸市介護サービス事業特別会計予算	可決 (全員賛成)
	25 令和2年度二戸市後期高齢者医療特別会計予算	可決 (賛成多数)
	26 令和2年度二戸市水道事業会計予算	可決 (全員賛成)
	27 令和元年度二戸市一般会計補正予算 (第9号)	可決 (全員賛成)
	28 令和元年度二戸市土地区画整理事業特別会計補正予算 (第5号)	可決 (全員賛成)
	29 令和2年度二戸市一般会計補正予算 (第1号)	可決 (全員賛成)
	30 令和2年度二戸市国民健康保険特別会計補正予算 (第1号)	可決 (全員賛成)
諮問 請願	1 人権擁護委員候補者の推薦について	適任 (全員賛成)
	1 「田中館愛橋博士ゆかりの家」の改築に関する請願	採択 (全員賛成)
発議	1 国民健康保険における子どもに係る均等割の廃止を求める意見書	否決 (賛成少数)
	2 加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める意見書	否決 (賛成少数)
	3 二戸市議会会議規則の一部を改正する規則	可決 (全員賛成)

賛否の公表 採決で賛否が分かれた案件の結果です

議 案 名	1 新 畑 鉄 男	2 三 浦 利 章	3 高 村 人 司	4 石 輪 成 人	5 沼 井 賢 壮	6 小 田 島 行 伸	7 畠 中 泰 子	8 田 口 一 男	9 駒 木 昇	10 米 田 誠	11 出 堀 満 則	12 内 沢 真 申	13 國 分 敏 彦	14 岩 崎 敬 郎	15 田 中 勝 二	16 菅 原 恒 雄	17 小 笠 原 清 晃	18 田 代 博 之
議案第19号 2年度国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○
議案第25号 2年度後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○
発議第1号 国民健康保険における子どもに係る均等割の廃止を求める意見書	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	議	×
発議第2号 加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める意見書	×	×	○	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×	○	×	議	×

※議長は採決には加わりません。 ※「議」は議長、「○」は賛成、「×」は反対、「欠」は欠席



出堀 満則 議員

御返地地区防災センターの新設は

地域の声を聴きながら後期基本計画で検討

問 御返地生活改善センターはこれまで食生活の改善、農業の振興、各種団体の会合、結婚式、葬儀など地域に親しまれてきた。近年では出張所としてその役割を果たしてきたが指定避難場所としては、地震の際は不可となっている。閉校となった御返地中学校のプール解体も含め、新たに御返地地区防災センターの新設について見解を伺う。

答 市長 御返地生活改善センターの指定避難場所としての機能は災害種別では洪水、土砂災害では避難所の開設が可能であるが、地震の場合は使用しないこととしている。また指定緊急避難場所の機能としては地震の際には避難が可能な場所としている。生活改善センターの老朽化は喫緊の課題として認識しており、防災行政を進める上で住民の生命、財産を災害から守ることが市の責務であり、御返地地区の防災拠点となる施設については、



御返地生活改善センター

地元の意見を伺いながら後期基本計画の中で検討していきたい。

職員研修の充実について

問 職員研修は専門研修、一般研修など計画的に実施しており職員全員が誠実に仕事をしていると思うが、時々、市役所の事務処理や応対の仕方に不満や苦情を言われることがある。苦情や事務処理上のトラブルの年間の件数は。また解決のためにどのような対応をしているのかを伺う。

答 市長 市では平成28年から二戸市人材育

成基本方針を策定し、岩手県市町村職員研修協議会の研修会を基本に積極的に職員を参加させている。トラブルの件数などは正確には把握できていないが、解決の対応としては接遇研修やクレーム対応研修を実施し職員の対応改善に取り組むとともに係長制によるチェック機能の充実を図り組織としてトラブルを未然に防ぐよう対策を講じている。昨年から市民と円滑に情報共有を図ることを目的に市民通報システム、コロナビ二戸の運用を開始しており、伝達ミスなどを軽減するよう取り組んでいきたい。



石輪 成人 議員

人口減少と二戸市の未来について

施策を着実に実行し、人口減少のスピードを緩める

問 人口減少が二戸市の未来に及ぼす影響は。

答 市長 少子高齢化が進行し、地域活動の継続、伝統文化の継承、町

困難となり、生活の利便性が後退し、地域の魅力や地域間競争の低下を招くことで、さらに人口減少を加速させるといった悪循環を生

般会計予算が120億円程度と想定される。税収等収入の減少を見通しながら、予算規模縮小を進め、単年度黒字を原則とし、将来負

問 人口ビジョンとして2045年に2万人

える、「時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守る」ということを目標に、各種施策を着実に実行することで、人口減少のスピードを緩めることは可能。人口ビジョンに掲げた将来展望をかなえるため、各事業を推進していきたい。

内会の維持が困難になり、地域防災力の低下や地域コミュニティの弱体化が予想される。また、商店や医療施設の減少、企業活動の停滞、空き家、空き店舗遊休地の発生などにより税収が減少し、道路の整備や管理、公共交通など、行政サービスを維持することが

問 10年後、20年後、30年後、二戸市の財政を維持することは可能か。

答 市長 仮に将来人口を2万人として推計すると、税収が20億円、一

担につながる市債の発行や基金の保有額などに留意し、行政運営も組織の見直しや職員定数管理、事務改善など効率的に行っていく必要がある。公民の役割分担や外部委託により職員数を削減することで人件費を抑制し、事業の統廃合や見直しにより経費を縮減するなど、

答 市長 二戸市まち・ひと・しごと創生総合戦略に定めている「安心して働けるしごとをつくる」、「新しい人の流れをつくる」、「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかな



30年後の未来像「人が輝き、未来をひらくまちにのへ」



米田 誠 議員

おくやみコーナーの開設は市民サービスの向上に努める

問 おくやみコーナーの開設について伺う。

答 市長 当市に提出される死亡届の件数は、ここ数年1年間で430件前後。この死亡届に伴う申請書の種類は、住民異動届など最大で25種類、6つの担当課となる。申請の流れは、市民生活課の窓口で死亡の届出を提出した際に、「ご遺族の方へ 死亡に伴う手続のご案内」という案内文書を渡す。後日手続のため来庁されたご遺

族の方は、市民生活課の窓口でも20種類の届出ができる。その後の手続きや、必要に応じて関係窓口を案内している。手続きにかかる時間は、予約がない場合には1時間から1時間半ほど、予約をいただいた場合には15分から30分程度の対応時間となっている。今後はご遺族宛ての説明資料を分かりやすいパンフレットにしたい。

問 二戸市における新型コロナウイルス肺炎対策について伺う。

答 市長 国内感染対策として、病原体等の迅速な検査体制の強化、感染指定医療機関等の治療体制、機能の強化、検査キット、抗ウイルス薬、ワクチン等の研究開発の促進、マスク・医薬品等の供給体制の確保を進めている。備蓄については、マスクは大人用約4万枚、子供用1600枚、防護服720

問 家庭ゴミの減量化について伺う。

答 市長 家庭ゴミ減量化の取り組みやすい仕組みづくりとして、市内8校の小学校高学年を対象に、「ゴミや環境への意識を高めるきっかけとし、保護者にも関心を持ってもらうため、夏休み中に私のエコチャレンジカードに取り組んでいただいた。結果とし



市役所本庁舎1階にあるエコ啓発コーナー

て、この取組による効果が高いと判断し、引き続き市民、企業、行政が連携し、ゴミ減量や環境への意識を高めるため、全市民を対象とした、にのへエコチャレンジを実施。取組内容はマイバッグ、マイボトルの使用、食品ロス、生ゴミの水切り、分別による資源化として昨年11月から本年3月まで実施。今後もエコチャレンジを継続していく。



高村 人司 議員

福岡工業高校の統合について伺う

高校存続を強く訴えていく

問 福岡工業高校の必要性、今後の検討の在り方を伺う。

答 市長 中学生が高校を選択する場合、高校卒業後の進路を見据えた高校の選択ができることにおいて、また地元定着や即戦力の人材育成が期待されることにおいても、専門高校である福岡工業高校は重要な存在と認識している。今後については同窓会の皆さんの意見等も伺いながら、検討会の場に臨んでいく。

問 教育長 二戸管内の進学先として工業高校を希望する割合が県内の他地区より高い結果となっている。また地元との関わり、地元を支える人材育成が望まれる専門高校という意味においても、非常に重要な役割を果たすものと認識しており、二戸管内唯一の工業高校としての位置づけは非常に重要であると考えている。今後は、4回目の地域検討

会議の場で統合の対象となった経緯、理由等を伺いながら、福岡工業高校の必要性を申し上げ、存続を強く関係者に訴えていく。

数は、開所した平成30年度は247人、今年度は2月20日時点で189人となっている。利用いただいている保護者からは、働く親にとってありがたい施設。近隣に祖父母のいない保護者からは、ここを頼りにしている。また、急な申し込みに可能な限り対応しており、このような緊急対応も評価をいただいている。職員の安全対策については、保育の際は、手洗いやアル

コール消毒を徹底している。感染症の流行時期等にはマスクを二重に着用し、半日ごとに交換すること等の対策を行っている。改善点については施設や事業は隣接する小児科の先生のご協力もありよく機能している。今後においても、利用手続きの簡素化等について検討していきたい。



現在、改築工事中の福岡工業高校



田口 一男 議員

市民対話の機会を多く

町内会や懇談会の出席に努めている

問 合併当初に比べ市民懇談会や座談会の機会が減少しているのでは。

答 市長 日頃から町内会の総会をはじめ懇

て将来の二戸の産業を支える若者や各種団体と元氣なまちに向け挑戦したい。

日米貿易の影響は

する生産額の比率合計額は1億2010万円から2億4030万円。短角和牛は飼養方法や肉質に特徴があり需要があり影響は少ない。

産物に親しんでいる。所得補償、価格保証については農業経営収入保険制度で農業経営を総体的に減収補填する。

表された県立病院は、一定程度病床機能の転換や病床数の見直し済みで大幅な見直しが求められるものではない。今後も地域医療に取り組む。浄法寺診療所については、常勤医師確保に努めているが、今のところ採用に至っていない。(※)

※令和2年4月1日より常勤医師を採用

談会に出席し、若手農家や企業の訪問など情報収集にも努めている。今年度は第2次市総合計画後期基本計画で市民と行政が意見を出し合い、共創で取り組み、市の現状を情報発信したい。その上で市民の意見を一方的に聞くのではなく、市の事業を検証し、一緒になっ

問 TPP11と日米貿易協定による県の影響額は57億円。牛、豚、鶏肉で89%を占めるが、市の農畜産物の動向は。

答 市長 輸入品との競合の是非によるが、競合する部分は価格が低下。市の影響額は牛肉、豚肉、鶏肉で県に対

充実した経営安定対策で農家所得が確保され、生産量が維持されると見込まれる。ブロイラーは増加しているが、肉用牛は減少。市では市内産の農産物を学校給食へ利用する施策やオール二戸食材の日に二戸産のみで提供し、生産農家より食材の説明を受け、市内産の農



浄法寺診療所長に着任された、林 彰仁 医師

早期の医師確保を

問 県立高校、県立病院再編と市立浄法寺診療所の常勤医師確保は。

答 市長 福岡工業高校の高校再編の後期計画案に驚いている。理由を伺いながら、必要性を申し上げ存続を強く訴える。公



畠中 泰子 議員

新型コロナウイルスの感染防止に全力を

日々事態が変わる状況に最善を尽くしていかなければならない

問 新型コロナウイルスの感染拡大により、マスク等が品切れ状態で、市民の不安は広がっている。感染症指定医療機関の一戸病院の4床が満杯の場合の対策、国や県・医療機関との連携、医療崩壊を防ぐ対策等の協議は。マスクや防護服等の備蓄状況は。

答 市長 2月3日に令和元年度第2回二戸地域新型コロナウイルス等対策連絡協議会を開催し、検査対応や二戸保健所管内

で感染症患者発生時の対応の流れを確認した。今後とも県、国の指示を受けて対応していく。市の備蓄状況はマスクは大人用約4万枚、子ども用約1600枚、防護服は720着である。

問 基礎疾患のある方や高齢者に備蓄のマスクの提供の支援も必要では。

答 市長 これから検討していきたい。

唐突な福岡工業高校統合案

問 福工は施設整備の事前評価調査で「新たな県立学校再編計画においても当該校は統合の対象になっていない」として25億5200万円の改築事業に着手している中、寝耳に水の統廃合案は納得でき

答 市長 市としてパブリックコメントで意見を上げ、5月に開催予定の地域検討会議で福岡工業高校の必要性を申し上げ、存続を強く訴えていく。

問 保育料軽減・副食費助成。高校生までの医療費助成では所得制限や自己負担の撤廃もすべき。

答 市長 保育料等の軽減は実施時期や方法等を検討する。医療費助成は県に拡充を要望していきたい。



マスク配布の様子（二戸市役所本庁舎）

議会活動の報告(2月から5月)

2月3日 議会改革検討委員会	3月5日 会派代表者会議	市政調査会幹事・監査会(役員会)
2月6日 議会改革推進協議会 産業建設常任委員会	3月17日 議会運営委員会	会派代表者会議
2月10日 議会運営委員会	3月24日 広聴広報委員会広聴部会	4月30日 議会運営委員会 令和2年4月臨時会
2月14日 議会運営委員会 令和2年2月臨時会 議員全員協議会 会派代表者会議	3月26日 広聴広報委員会広報部会	5月11日 広聴広報委員会広報部会
2月20日 議会運営委員会	3月30日 議会改革検討委員会	5月15日 議員全員協議会 議会改革推進協議会 広聴広報委員会広聴部会
2月25日～3月17日 令和2年3月定例会	4月15日 議員全員協議会 会派代表者会議 広聴広報委員会広聴部会	5月18日 カシオペア連邦議会議員協議会役員会
	4月22日 議会改革検討委員会	5月20日 カシオペア連邦議会議員協議会要望活動

新型コロナウイルス感染症対策に関する要望書を市へ提出



左から小笠原 清晃議長、藤原 淳市長

令和2年4月23日、二戸市議会は、新型コロナウイルス感染症の全国的な感染拡大に鑑み、市民に対する正確かつ早急な情報提供や市民への予防の周知徹底などを含んだ要望書を藤原市長へ提出しました。要望書では、下記4項目について検討、着手するように求めました。

- 1 市内ではマスクが不足しているため、真にマスクを必要とする市民に対し、市の備蓄マスクを配布して頂きたい。
- 2 市内における宿泊業・飲食業等の経営状況について実態を調査をして頂きたい。また、新型コロナウイルスによって経営、給料等に影響を受けている方々が多いと思われるため、二戸市としての経済的支援について早急に検討して頂きたい。
- 3 市民に対し、早急に市の広報紙等で、正確で分かりやすい情報提供をして頂きたい。(内容)・冷静な対応について
・感染リスクが高い3つの条件について
・経済的影響に関する国・県・市が実施する対応策、支援策について
- 4 新型コロナウイルスの感染を防ぐため、市民や市職員等への予防の周知徹底をお願いしたい。

ご意見箱

議会のネット中継やラジオでの一般質問など議会に興味を持ちやすい工夫をして頂いて素晴らしいと思います。(仁左平・49歳女性)

今回の防災ラジオの無償貸与と制度については初めて知りました。今まであまり読んでいなかったのですが、意外となかなか勉強になることが載っているので次回から欠かさず読んでみようかなと思います。(堀野・27歳女性)

このコーナーでは、クイズにご応募いただいた皆さまから寄せられたご意見などをご紹介します。

毎号、一般質問などを中心に読んでいます。私自身、子育て中なので、保育・教育に関する事には、特に気になっています。楽しく子育て出来る二戸市であってほしいです。(石切所・38歳女性)

議員さん方の仕事普段分からない事などわかって良いと思います。(金田一・70歳女性)

子育てしているので自然災害などの対応や、子育てシェアのことは興味があります。こんなことを話してくれているんだなどと思うと嬉しいです！(石切所・32歳女性)

ラジオの無償貸与が始まるが大変良い事だと思います。二戸管内の防災関係はカシオペアFMになると思うが、災害情報がなくてもたまには防災に関係する話をしてもらいたい。(金田一・66歳男性)

視察レポート

常任委員会で管外行政調査を実施し、先進地の取り組みを学びました。

産業建設
常任委員会

【視察日】 令和2年1月21日(火)～22日(水)

【視察先】 群馬県高崎市・富岡市

【視察者】 畠中 泰子 委員長、新畑 鉄男 委員、高村 人司 委員、小田島 行伸 委員、出堀 満則 委員



高崎市役所にて事業説明を受ける様子



平成26年に世界遺産登録された富岡製糸場を視察

富岡市は世界文化遺産登録される前から「景観計画」の策定と助成制度による良好な景観づくり、「史跡・旧富岡製糸場整備活用計画」の下、観光客を受け入れる整備をしてきた。平成26年に登録されると10年前は2万人だった観光客が一気に134万人となり、5年を経て現在は半減。入場料も約10億円から約4億円に減少したが、入場料金値上げや沿線の私鉄との連携、観光タクシーによる2次交通の確保等に努力していた。

▼所感 近接の高崎駅では製糸場への誘導に工夫していた。当地域の観光も一層の連携が必要である。

富岡市 富岡製糸場の世界遺産登録を活かした観光振興と産業振興について

高崎市は国の制度ができる前から、市独自の管理・解体・活用の3本柱の総合的で手厚い空き家対策を実施し、危険な空き家の解体費助成だけでなく、地域住民がサロンとして活用する場合は改修費500万円の助成のほか家賃補助もする等、目的に合わせた8種類の助成により、制度開始の平成26年から30年度まで1099件、7億9千万円の助成を実施した。市内業者への発注を助成要件とし、空き家問題の解決だけでなく、地域の活性化につなげていた。

▼所感 空き家を地域資源として有効活用を図り、地域経済に大きな波及効果を上げていた。二戸市も参考にしたい。

高崎市 空き家緊急総合対策事業について

令和2年2月 臨時会

令和2年2月14日に令和2年2月臨時会が招集されました。市長より提出された議案3件が全員賛成で同意されました。

■ 議案第1号【副市長の選任について】	二戸市石切所	大沢 治 氏
■ 議案第2号【教育委員会の委員の任命について】	二戸市石切所	荒谷 直大 氏
■ 議案第3号【教育委員会の教育長の任命について】	二戸市福岡	嶋岡 矩雄 氏

令和2年4月 臨時会

令和2年4月30日に令和2年4月臨時会が招集されました。市長より提出された議案4件が全員賛成で原案のとおり可決、承認されました。

■ 議案第1号【専決処分の承認を求めることについて 二戸市税条例等の一部を改正する条例】	
■ 議案第2号【専決処分の承認を求めることについて 令和元年度二戸市一般会計補正予算(第10号)】	補正額 1,038万円
■ 議案第3号【二戸市特定公共賃貸住宅条例の一部を改正する条例】	
■ 議案第4号【令和2年度二戸市一般会計補正予算(第2号)】	補正額 27億7,288万円
■ 報告第1号【専決処分の報告について 公用車両の事故に伴う損害賠償】	



鳩岡 矩雄 教育長

教育施政方針（要旨）

平成28年度から、二戸市教育大綱の基本理念である「学びの広がるまちづくり、未来を拓く人づくり」を目指し、教育委員会、学校、家庭、地域の強い連携のもと、一体となって取り組んで参りました。

令和2年度は、「二戸市総合計画前期基本計画」及び「二戸市教育振興基本計画」の最終年度となり、多くの事業が実を結びつつあります。これら、これまで取り組んだ事業の成果を検証するとともに、国や県の動向を注視しながら、さらなる二戸市の教育振興を図るため、新たな「二戸市教育振興基本計画」を策定いたします。

【分野別施策】 学力向上の推進、コミュニティ・スクールの推進、九戸城跡整備推進、槻蔭舎きぼう塾の実施、小中学校ICT環境の整備



藤原 淳 市長

市長演述（要旨）

人口減少や少子高齢化により、さまざまな課題が浮き彫りになる中、私たちが今やるべきことは、市民の皆さんのあらゆる挑戦を応援し形にすることと、「暮らしが良くなった」と実感できるまちづくりを進めることだと考えております。そのためにも、第2次総合計画前期基本計画の成果を検証し課題をとらえ、後期基本計画策定に向け、しっかりとした将来像を示してまいります。これまで築き上げられた歴史や伝統、文化、産業はかけがえのない財産です。本市にはこの財産を未来へ向け発展、進化させていくための信念を持ち、挑み続ける方がたくさんいます。そのような皆さんとともに、さまざまな課題や困難に立ち向かい、30年後の未来へまい進してまいります。

【主要施策】 災害に強いまちづくり、子育て支援の充実、地方創生の推進、産業の振興、未来に向けた人づくり

市長演述・
教育施政
方針説明
に対する質問

定例会初日に行われた
対し、各会派等の代表5人の
今回より、会派代表者質問
からの関連質問も出て活発な

市長演述と教育施政方針説明に
議員から質問がありました。
の形式で行われ、同会派議員
議論がなされました。

【市民クラブ】



三浦 利章 議員

人口減少への取り組み

人口減少、少子高齢化をどの
ように捉えているのか。

人口減少は、全国的な課題であり長期的な視野を持って取り組まなければならぬ。本市の人口は、年間約500人、特に18歳から22歳の減少が著しく、少子高齢化が進行している。人口バランスが崩れることにより、地域活動の継続、伝統文化の継承、町内会の維持が困難になるなどの地域コミュニティの弱体化、産業を維持していくための労働力不足等が懸念される。若い世代の転出などの社会減が人口減少の大きな要因であることから、まずは雇用の場を確保することが重要であると考えている。

天台寺周辺地区の取り組み

今後の天台寺周辺の環境づくりや情報発信への対応は。環境づくりについては、地域の人を中心としたクリーン作戦の実施や市外の人も巻き込んだクリーンデーの実施など、エリアに関わるきつかけも含め、環境整備や美化活動にも取り組むことから始めたいと考えている。情報発信については、長年天台寺を支えてきていただいた先輩方の知恵をお借りし、天台寺と漆をエリアの核として、歴史、文化、背景などをPRしていく必要があると考えている。

【二戸創生クラブ】



内沢 真申 議員

緊急自然災害防止対策事業の活用について

堀野、浄法寺地区雨水排水路の概要はどのようなものか。

堀野地区は長地地区から市営大平球場に上っていく市道大沢倉小清水線の上東地区までの合計延長1040mを予定している。排水路の断面は、U字側溝600型から1000型への拡張を予定している。浄法寺地区は樋田地区、勤労者体育センター付近から浄法寺体育館付近までの延長830mを整備する。排水路の断面は確定はしていないが、U字側溝300型から500型程度を予定している。

コミュニティスクールについて

学校運営を応援しようという機運を高めるためには、どのような手順で進めるべきかと考えか。

導入を検討するための検討会議を立ち上げ、学校運営協議会規則の作成を行うとともに、各学校の学校運営協議会、組織づくりの支援を行なう。また、学校には現在ある地域資源をどのように活用していけるかを検討してもらうとともに、学校運営協議会を設置するための準備を進めてもらうこととしている。

【日本共産党】



畠中 泰子 議員

良くなったと実感できるまちづくり

消費増税等で打撃を受け、
今後は新型肺炎の影響も懸念される。
まちづくりの具体は。

市内経済は小売、飲食業が落ち込んでおり、今後新型コロナウイルスの拡大が飲食、製造、宿泊など経済全体に影響を与えるとともに日用品の不足等も懸念される。多発する自然災害から市民の生命、身体、財産を守る地域防災力の強化を第一に地域資源の活用や民間の産業活動を活性化させ、福祉、子育て支援の充実等、市民生活の向上を目指す。

産前産後の母子支援の充実

日帰りサービスなど妊産婦への産前産後の支援は。

産後に日帰りや宿泊で休息できるサービス等も検討を重ねてきたが多くの課題がある。令和2年度からは助産師1名を増員し、必要な家庭に直接出向くアウトリーチ型の支援を行うことで産後つつの防止や育児不安の低減を図る。

教師の働き方改革

公立学校の教員に適用される変形労働時間制度は長時間労働をさらに加速しかねない。導入しない立場を。

今後示される省令や県等の動向を見ながら、教職員の負担軽減につながるものか見極めつつ検討していく。

【優和会】



駒木 昇 議員

石切所公民館移転計画

石切所公民館移転計画と併せポケットパークの建設は。

公民館周辺エリアについて安全安心な生活道路と公共施設が整った街並みとして整備を進めることとしている。現在の公民館駐車場東側に公民館や消防団所などを集約し、エリア全体を活用できるよう計画している。移動計画と併せ川原橋周辺での整備に向けてポケットパークの建設も人が集まり地元から愛される空間、歩いていて楽しいようなまちづくりを進めていく必要があるのではないかと考えている。

二戸市教育振興計画

いじめ及び不登校対策についてどのような考えか伺う。

いじめ防止の取り組みは、いじめ問題対策委員会を年1回開催しており、また、1学期末に市内一斉に学校生活アンケートを実施し、未然防止及び早期発見、早期対応に取り組む、さらに教育相談やカウンセリングによるケアを行っている。不登校対策の取り組みは、毎月各学校から報告を受け、3日以上休んだ場合には、各学校において対応をするように取り組んでいる。現在「おあしす」という場所を用意して、指導をしながら、勉強もできる空間として対応している。

公共交通について

住民の移動手段の確保と公共交通の今後について。

策定は新年度まで延長する。基本方針として、利便性が高く持続可能な公共交通の実現、新しい人の流れをつくる戦略的な公共交通の展開、住民協働の活動により、公共交通を支える仕組みの実現の4つを想定している。

槻蔭舎きぼう塾について



米田 誠 議員

槻蔭舎きぼう塾の成果と生徒の反応について。

これまで9年間にわたり開催し、九戸城や九戸政実、田中館愛橋などの業績や人間性を学ぶなどしている。大学訪問では岩手大学、岩手県立大学を交互に訪問している。今年度県立大学を訪れた際、当市出身の学生からの体験発表で、中学生的時に参加した槻蔭舎きぼう塾の大学訪問が将来を具体的に描く契機となったことを語って頂いた。早い時期から将来を考え、志を立てることにつなげてほしいという狙いが実を結んだ好例であり、成果と手応えを感じている。



健康寿命 100 歳時代に向かって

(左から) 久保田 サツ子 さん
お孫さんの 壮思 くん



私たち高齢者も家族や若い人たちになるべく迷惑をかけないように頑張っています。地区住民が気軽に集まれる場所「サロン」を開催し、認知症予防や介護予防に取り組み、今年で 14 年です。様々な補助金や支援を活用し健康管理、脳トレ、軽体操等を実施しています。参加者が楽しく交流しながら昼食を食べ、午後には伝統的な遊び「どっぴき」が始まり、歌や踊りで盛り上がり、膝・腰の痛みも忘れ大爆笑、免疫力を高めながら楽しんでいます。今後も「サロン」を継続し、介護保険料や、医療費の膨らみの抑制になればと思っています。新型コロナウイルス、一刻も早く、全世界から終息するよう祈っています。

このコーナーでは、市民の皆さまのまちづくりに対する思いを紹介し、掲載を希望する方は、お気軽に二戸市議会事務局へご連絡ください。

よく読めば答えが見つかる！

議会だよりクイズ

下の●に当てはまる言葉を入れてください。

「令和2年度の一般会計歳入歳出
予算は ●●● 億 5,000 万円と
なりました」

■ 応募方法 クイズの答えと住所、氏名、年齢、議会へのご意見や議会だよりを読んだ感想などを必ずご記入のうえ、ハガキやファックス、電子メールにてご応募ください。正解者の中から抽選で 5 人に二戸市共通商品券 1,000 円分をお贈りします。当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。
※ご意見等は議会だよりの紙面でご紹介させていただくことがありますのでご了承ください。(氏名非公開)

■ あて先 〒028-6192 二戸市福岡字川又 47
二戸市議会事務局 議会だより係 / FAX: 0195-23-1633
メール: gikai@city.ninohe.iwate.jp

■ 締切 令和2年7月1日(水) ※当日消印有効

(前回の答え…「防災ラジオは⑥⑤歳以上の方がいる世帯で希望する世帯に無償貸与する。」)

6月定例会を開催します



議会を傍聴してみませんか

次回の定例会は、6月9日(火)に開会の予定です。

詳しい日程につきましては、二戸市議会ホームページでご確認いただくか、議会事務局までお問い合わせください。

本会議は当日の受付で傍聴できます。傍聴を希望する場合は、議会開催日に市役所3階へお越しください。車椅子をご利用の方も傍聴可能です。

(現在、新型コロナウイルス感染予防のためマスクの着用をお願いしています)

また、市役所および浄法寺総合支所の1階ホールでは、テレビで議会中継を見ることができます。 ※3月定例会の傍聴者は、53人(延べ)でした。

委員	委員	副会長	部長	(広報部会)	委員長	広聴広報委員会
菅原 恒雄	高村 人司	小田島 行伸	田口 一男		内沢 真申	

令和2年度の予算も無事に成立いたしました。今回、私は予算特別委員長を仰せつかりました。初めて議長席に座りましたが、それだけでとても緊張いたしました。事前に議事進行の原稿を頂いており家で何回か練習をいたしましたが、本番では言葉に詰まったり、かんたんと今思えば反省するべきところが沢山ありました。しかしながら、委員皆様のご協力により無事に大役を果たす事ができ安心しております。

4月の臨時議会では新型コロナウイルス関連の補正予算も可決されました。一日も早い終息を心からお祈りしたいと思います。

(高村 人司 記)

編集後記

二戸市議会のホームページ(市ホームページよりアクセス)
二戸市議会のメールアドレス

<http://www.city.ninohe.lg.jp/gikai@city.ninohe.iwate.jp>

右のQRコードからホームページにアクセスできます→

